

文化ホールに関する市民アンケート
結果報告書

I 調査の概要

1. 目的

この調査は、本市の3つの文化ホール（高島市民会館、藤樹の里文化芸術会館、ガリバーホール）について、今後のあり方に関する市民の意見や考えを把握し、将来に向けた方針を検討するために実施したものです。

2. 対象

市政モニター登録者 801人

3. 期間

令和7年11月12日（水）～令和7年12月5日（金）

4. 方法

郵送による調査票の配付・回収およびWEBによる回答（郵送での依頼：303人、WEBでの依頼：498人）

5. 回収状況

回収数：422人（郵送：130人、WEB：292人）

回収率：52.7%

6. 担当課

教育委員会事務局 教育総務部 文化ホール

7. 結果の表示方法

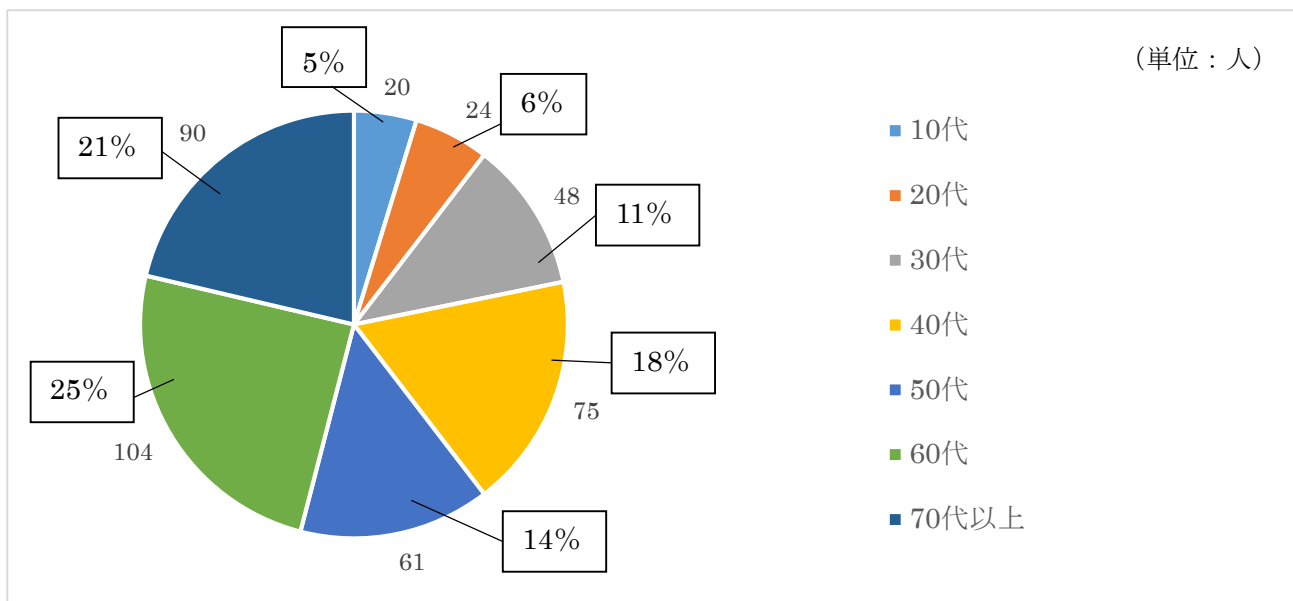
- 各設問の結果は設問の回答者数を基数とした百分率（%）で示しています。また、百分率は小数点以下第1位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合は、回答者全体に対する回答割合を示しているため、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- 自由記述欄については、要約し、内容を損なわない範囲で誤字脱字等の一部を修正しています。

Ⅱ 調査結果

◆あなたについて

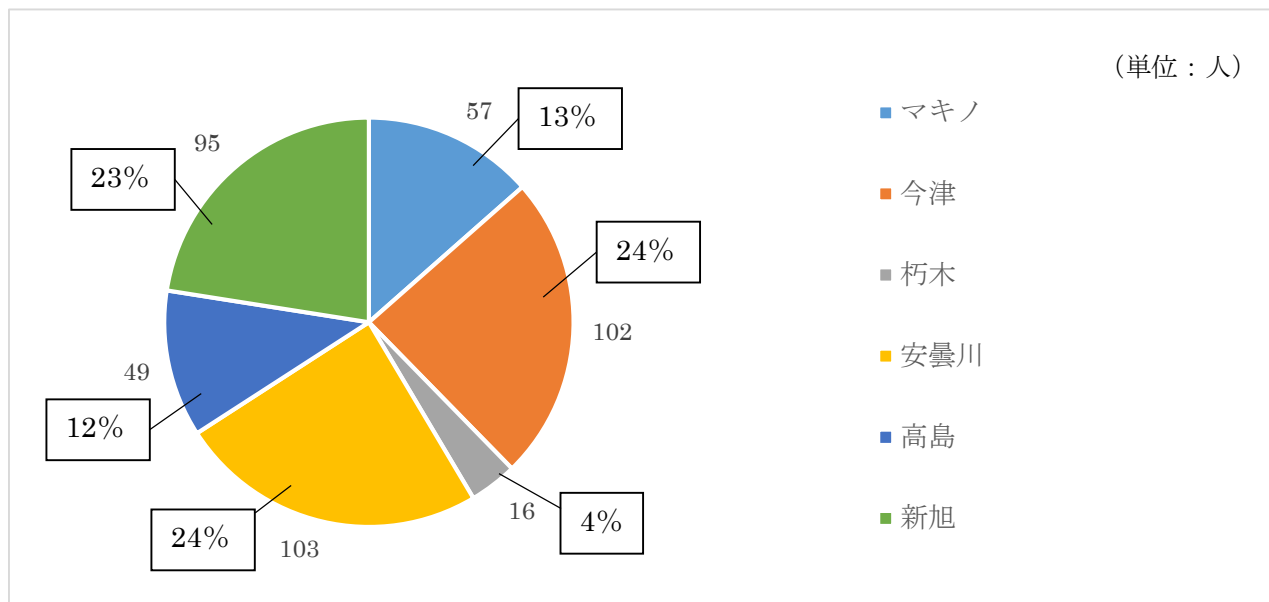
問1 あなたの年齢を教えてください。

「60代」と「70代以上」の合計の割合が46%でした。



問2 お住まいの地域を教えてください

「今津」と「安曇川」が24%、「新旭」が23%でした。

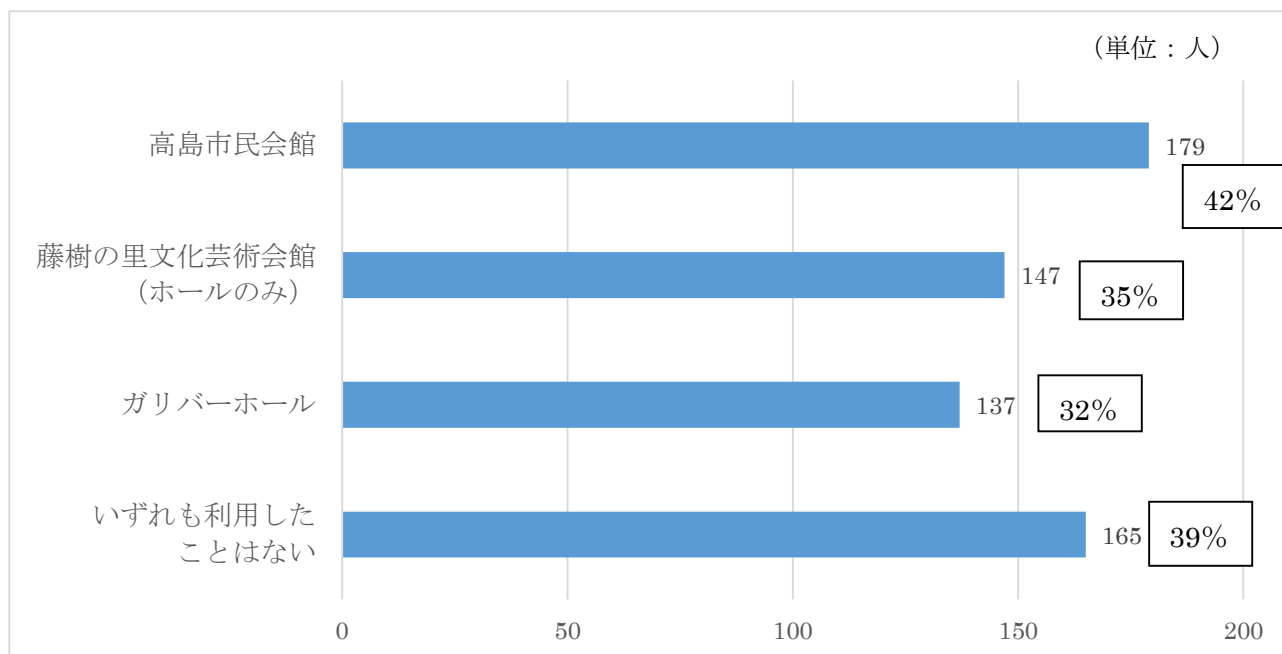


◆ホールの利用について

問3 過去3年以内に、市内のホールを利用（観覧・参加・出演等）したことがありますか？

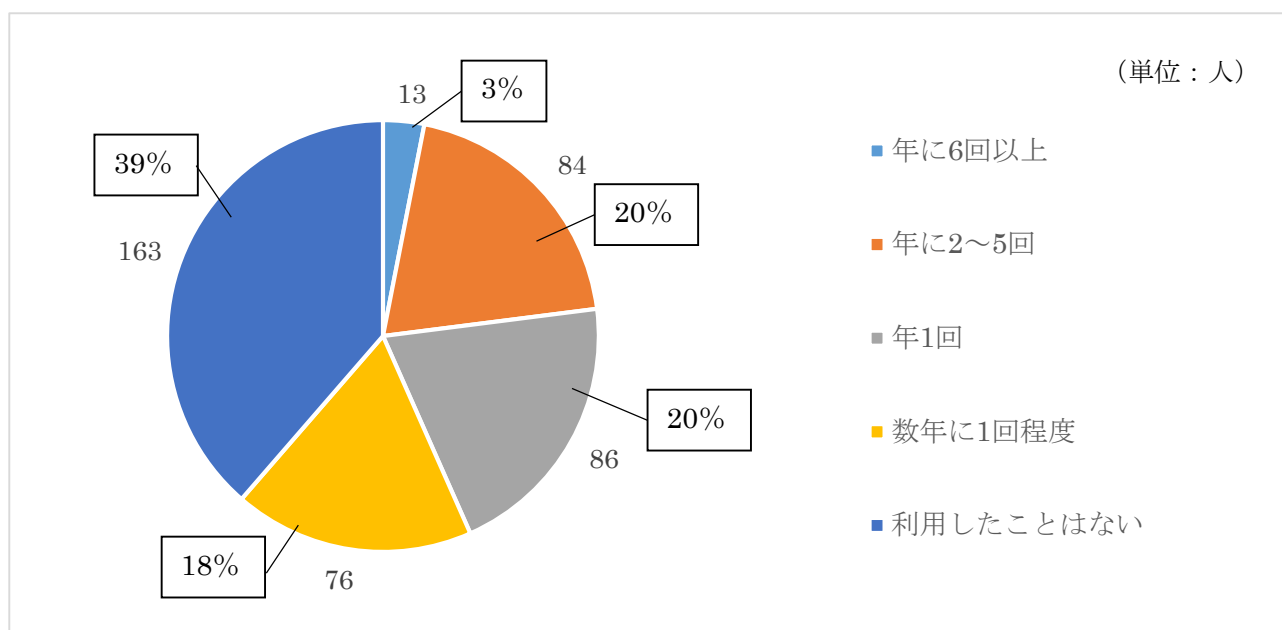
（複数選択可）

「高島市民会館」が42%で最も多く利用されていました。「利用したことはない」が39%でした。



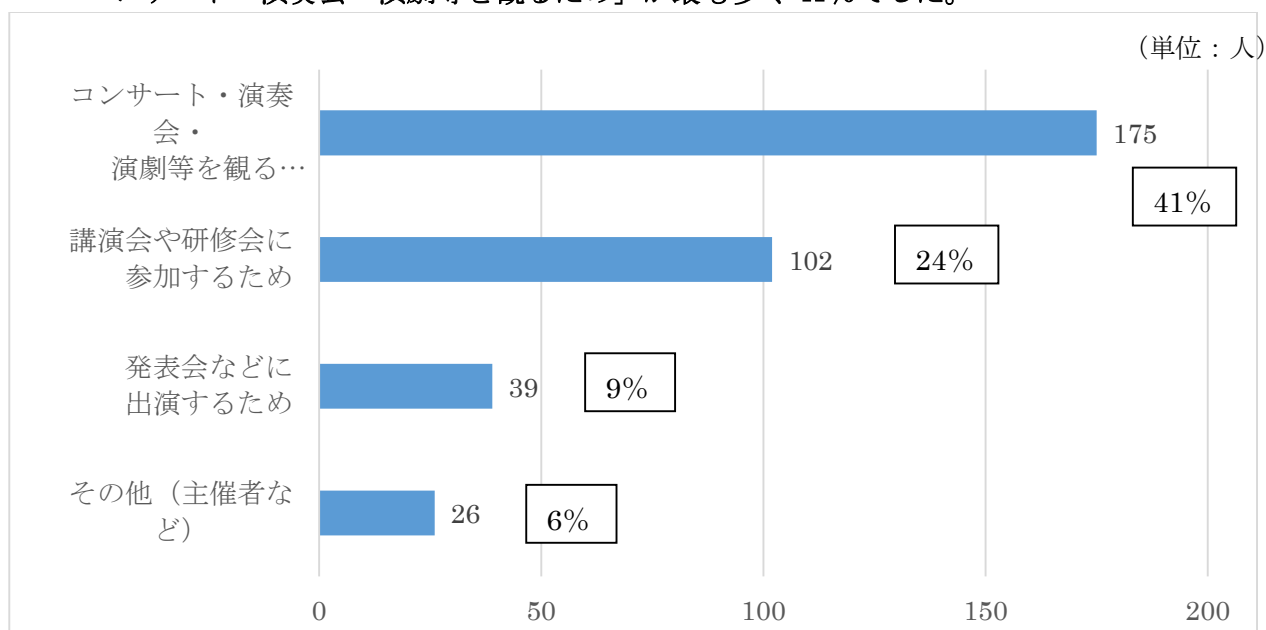
問4 過去3年以内の利用頻度は、どの程度ですか？（市内3館あわせて）

「利用したことはない」「数年に1回程度」を合わせた割合が57%でした。



問5 利用したことがある場合、その目的は何でしたか？（複数選択可）

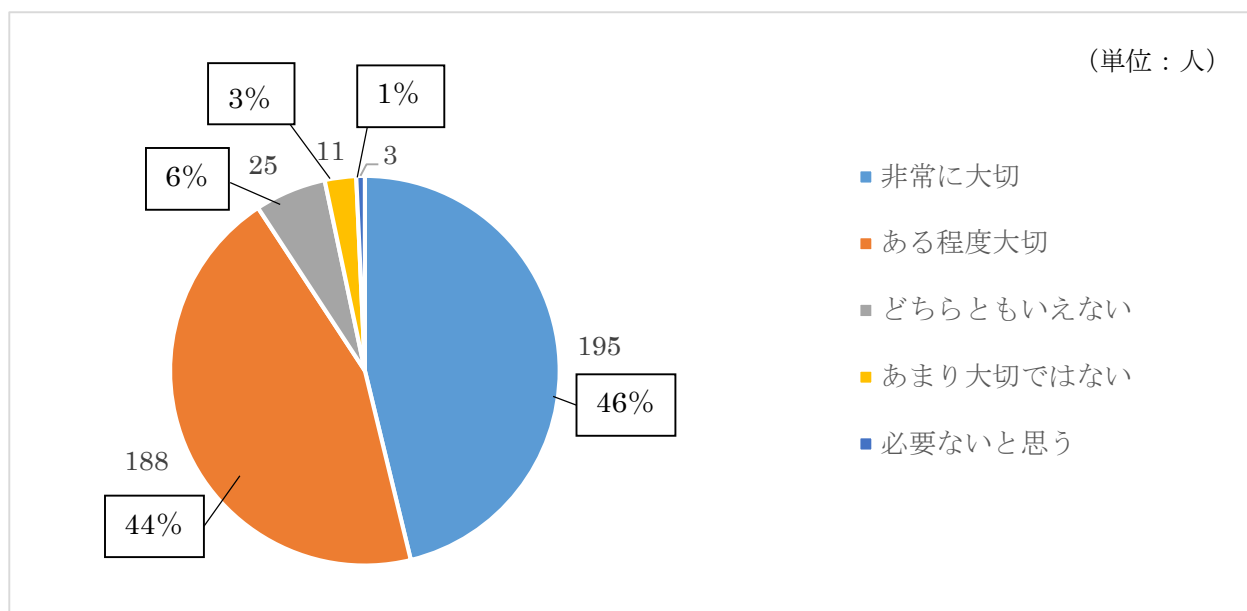
「コンサート・演奏会・演劇等を観るため」が最も多く 41%でした。



◆ホールの役割について

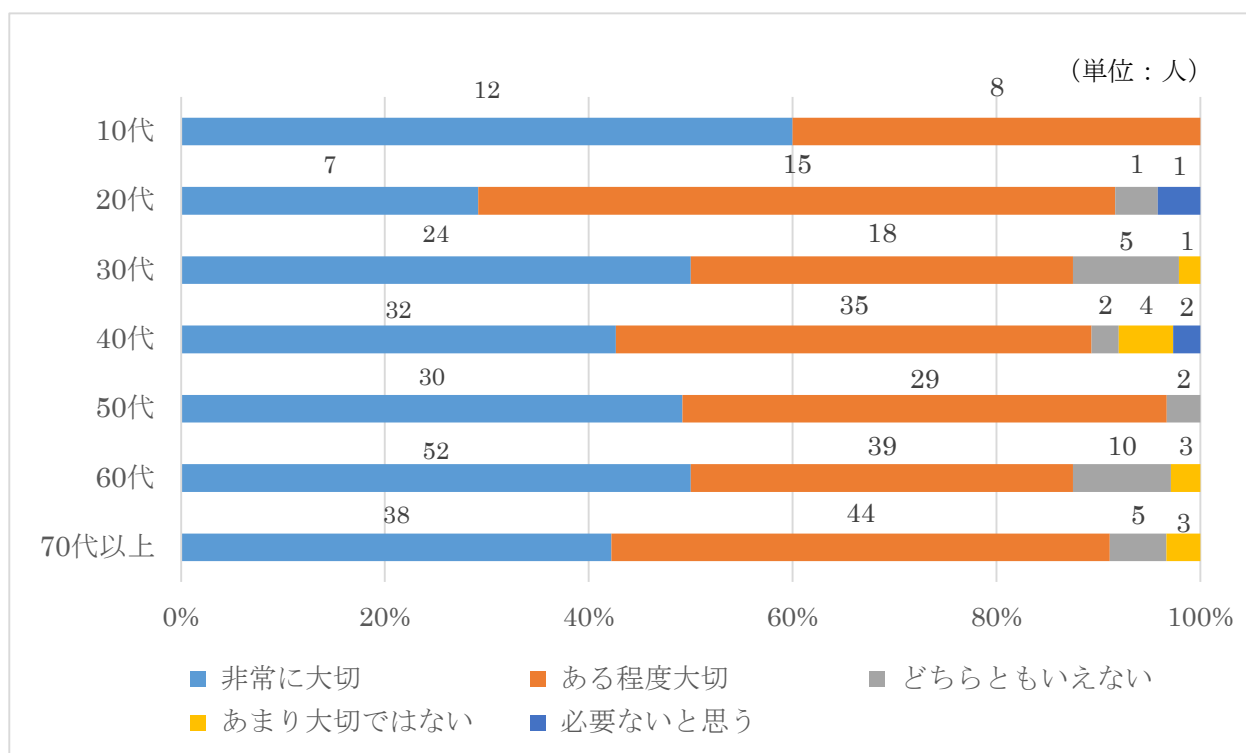
問6 文化活動の拠点として、市内にホールがあることは、どの程度大切だと思われていますか？

「非常に大切」「ある程度大切」を合わせた割合が 90%でした。



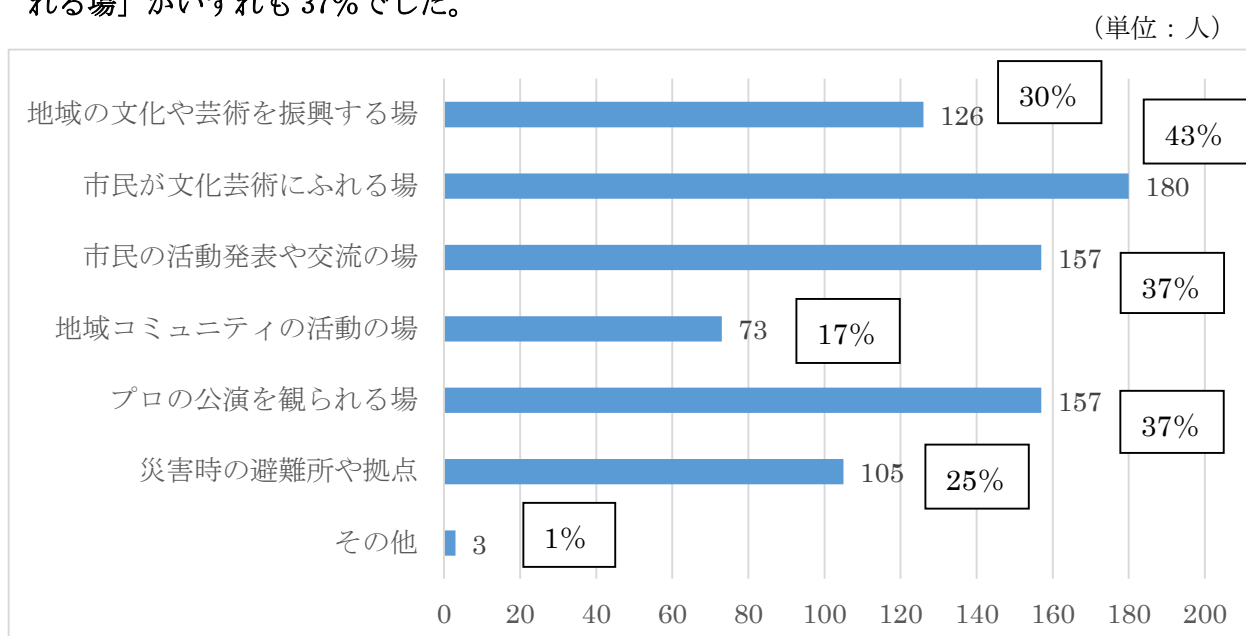
問6-1 【年代ごと】

どの年代も「非常に大切」「ある程度大切」を合わせた割合が80%を超えました。



問7 ホールにどのような役割を期待しますか？特に大切だと思うことを2つ選んでください。

「市民が文化芸術にふれる場」が43%、「市民の活動発表や交流の場」「プロの公演を観られる場」がいずれも37%でした。



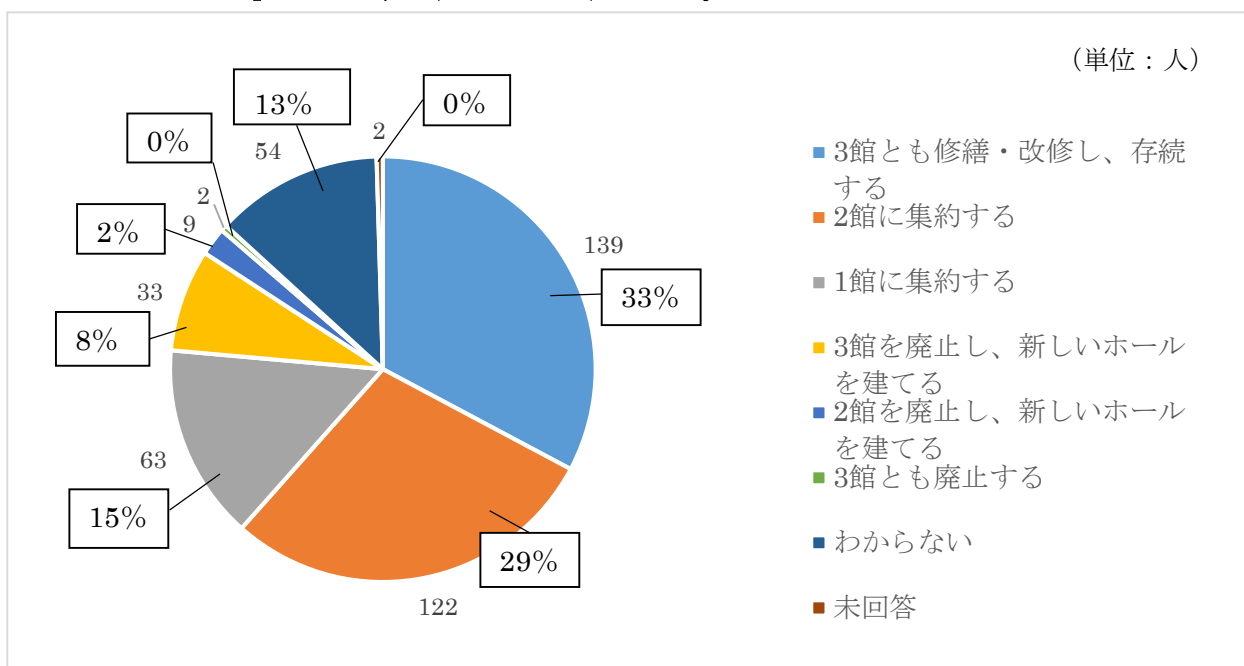
●その他の回答

- ・講演の会場。
- ・税金の説明会や市の健康診断、投票など広くて多目的に使える場所。

◆施設のあり方について

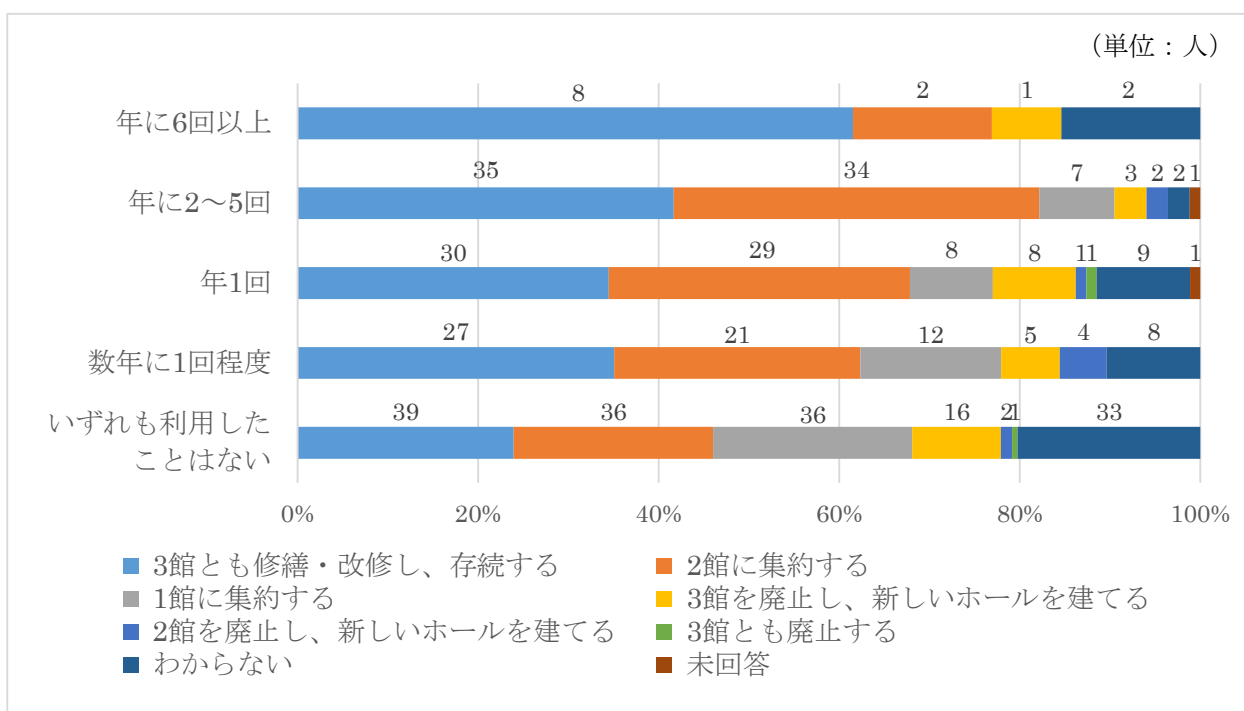
問8 今後、ホールはどのようにしていくことが良いと思われますか？

「3館とも修繕・改修し、存続する」が33%、「2館に集約する」「2館を廃止し、新しいホールを建てる」の“2館にする”が31%でした。



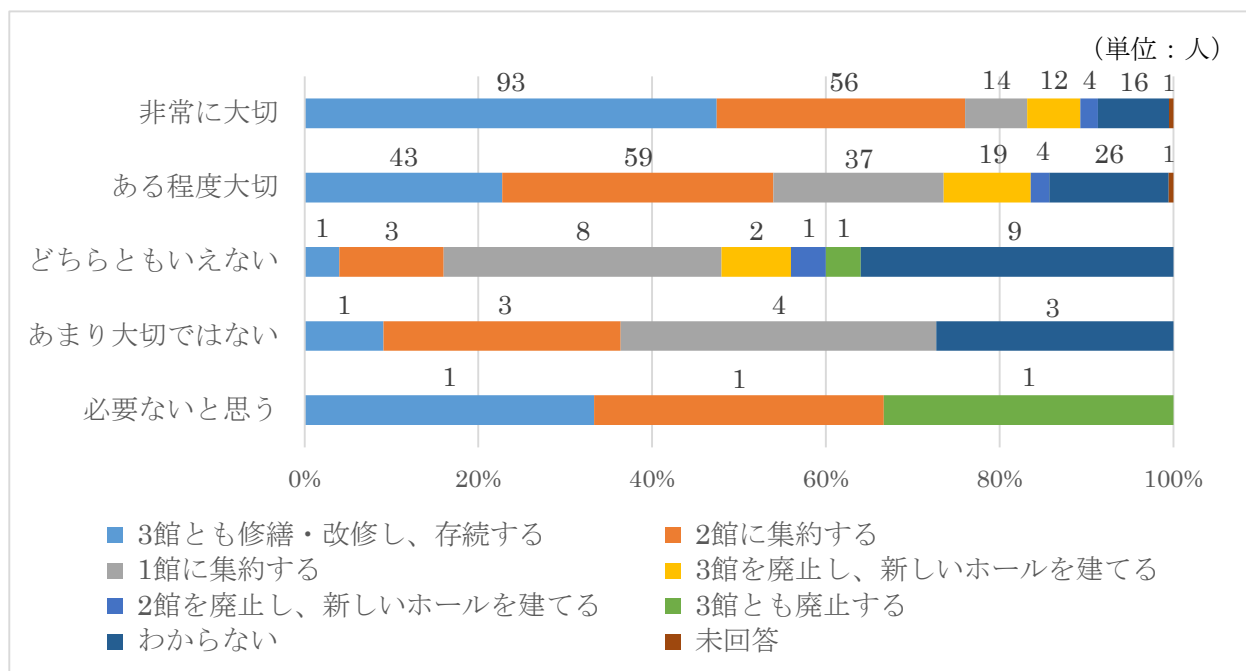
問8-1 【利用頻度ごと】

「年に6回以上」の階層は「3館を修繕・改修し、存続する」の割合が高く、それ以外の階層はいずれも「2館に集約する」「2館を廃止し、新しいホールを建てる」を合わせた“2館にする”が「3館を修繕・改修し、存続する」とほぼ同率でした。



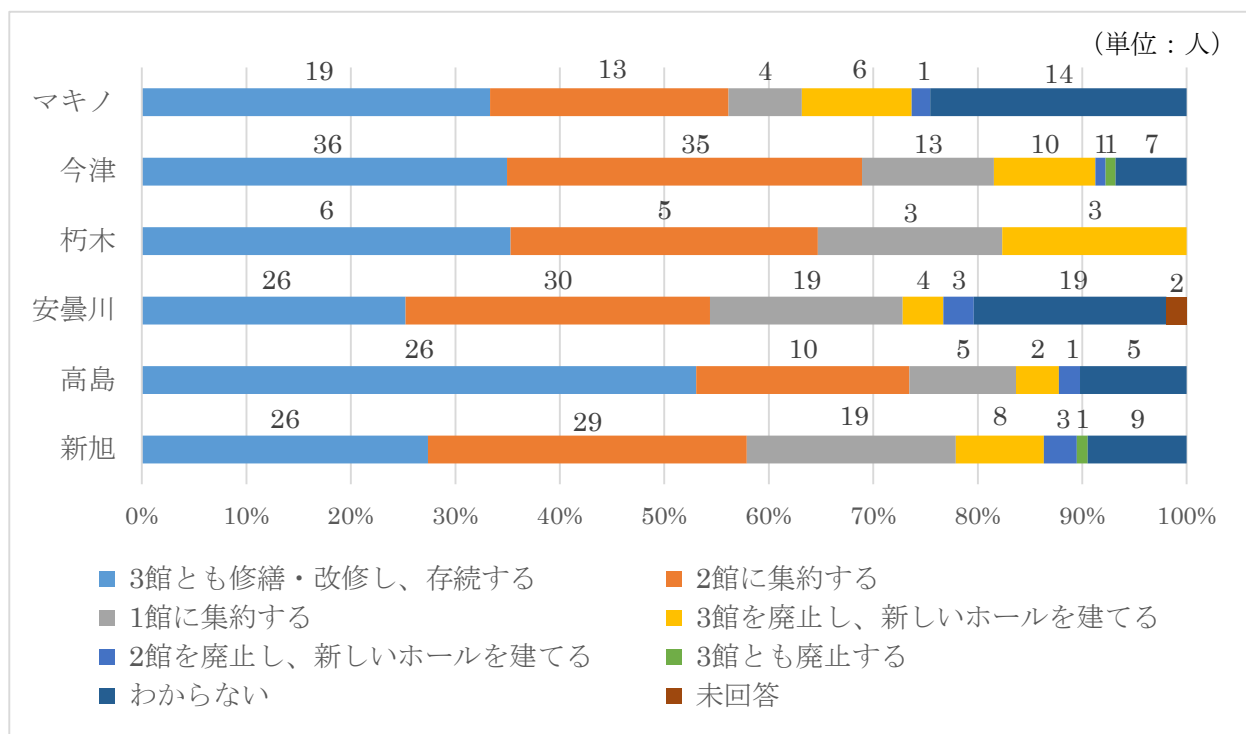
問 8-2 【ホールの必要性の認識ごと】

「非常に大切」の階層は「3館とも修繕・改修し、存続する」が他の階層と比較して高い割合でした。



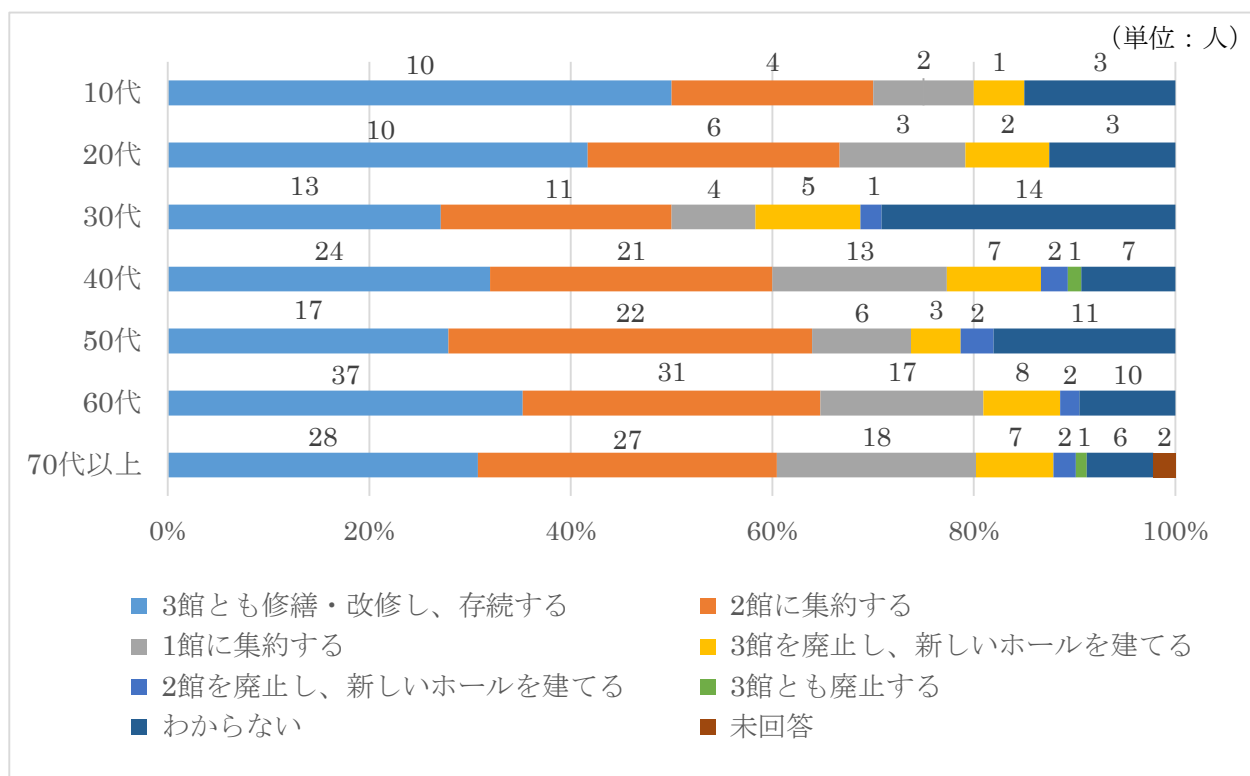
問 8-3 【地域ごと】

高島地域は「3館とも修繕・改修し、存続する」が50%を超えていました。それ以外の地域は「2館に集約する」「2館を廃止し、新しいホールを建てる」を合わせた「2館にする」が「3館とも修繕・改修し、存続する」とほぼ同率でした。



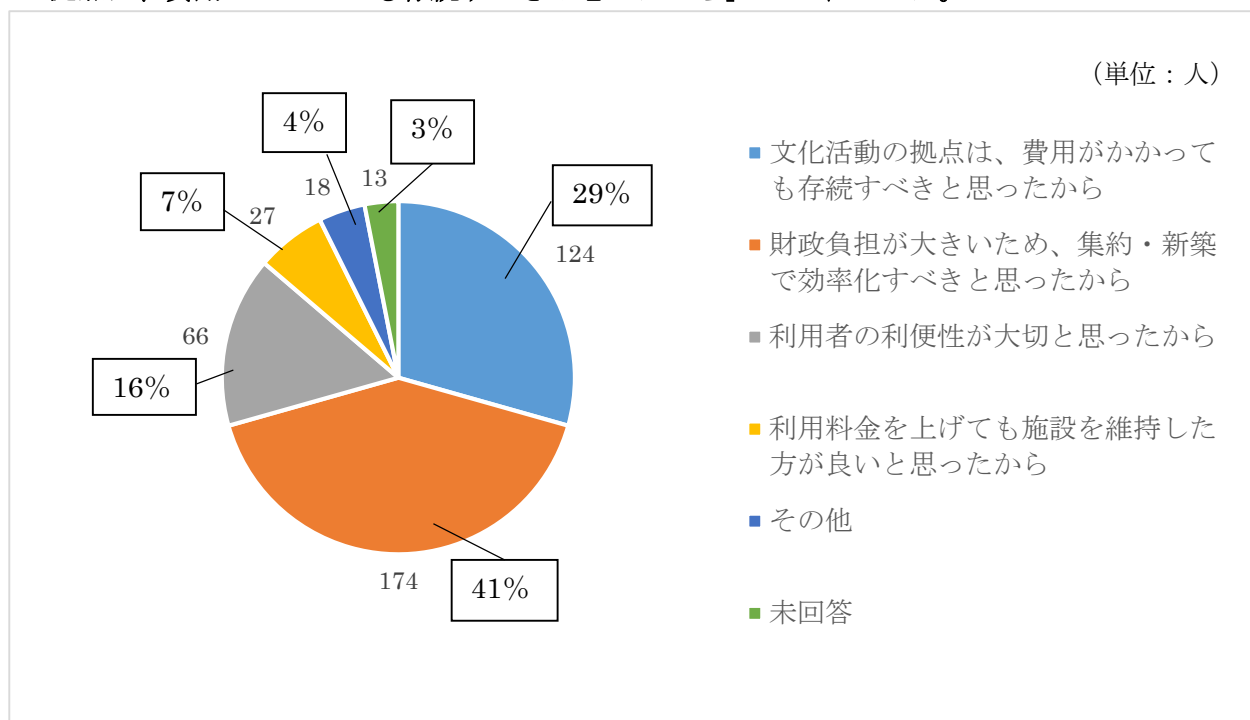
問 8－4 【年代ごと】

「10代」は「3館とも修繕・改修し、存続する」が50%でした。



問 9 問 8 の回答を選んだ理由は何ですか？（1つ選択）

「財政負担が大きいため、集約・新築で効率化すべきと思ったから」が41%、「文化活動の拠点は、費用がかかっても存続すべきと思ったから」が29%でした。

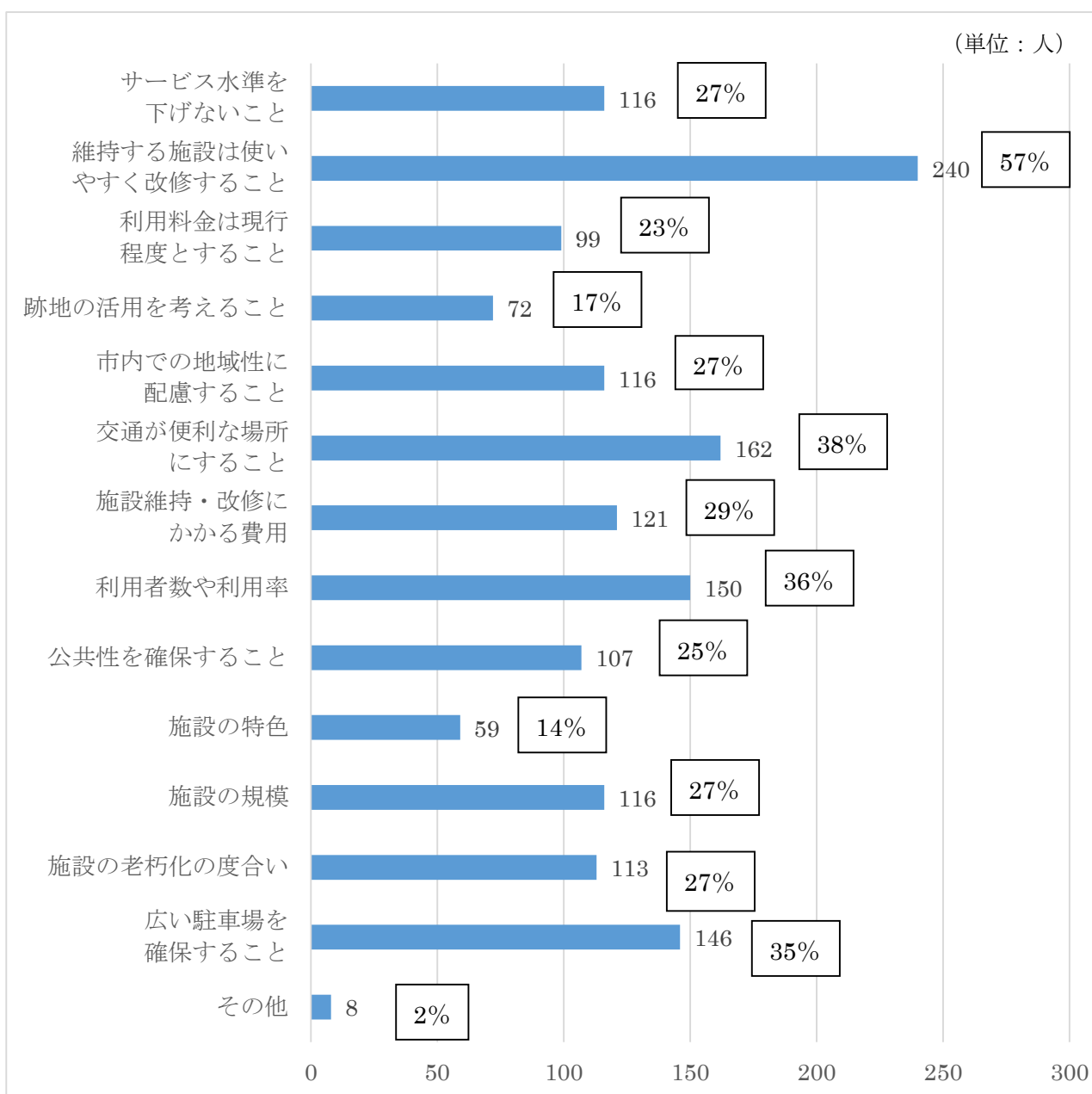


●その他の回答

- ・一時的な費用負担は大きい、帯に短し襷に長しでは無く、人口減に対応したホールが必要。
- ・利用頻度、綺麗さ共に、高島市民会館とガリバーホールだけで良いと思う。
- ・市内に1館で良いので2,000席位のホールで有名人のコンサートが開催されることを願う。
- ・新築は望まない。
- ・防災の観点。
- ・利用率は低くても各施設とも特色を生かして利用されている点は重要。
- ・集約はする方が良いと思いますが、1館もないのはどうかと思います。

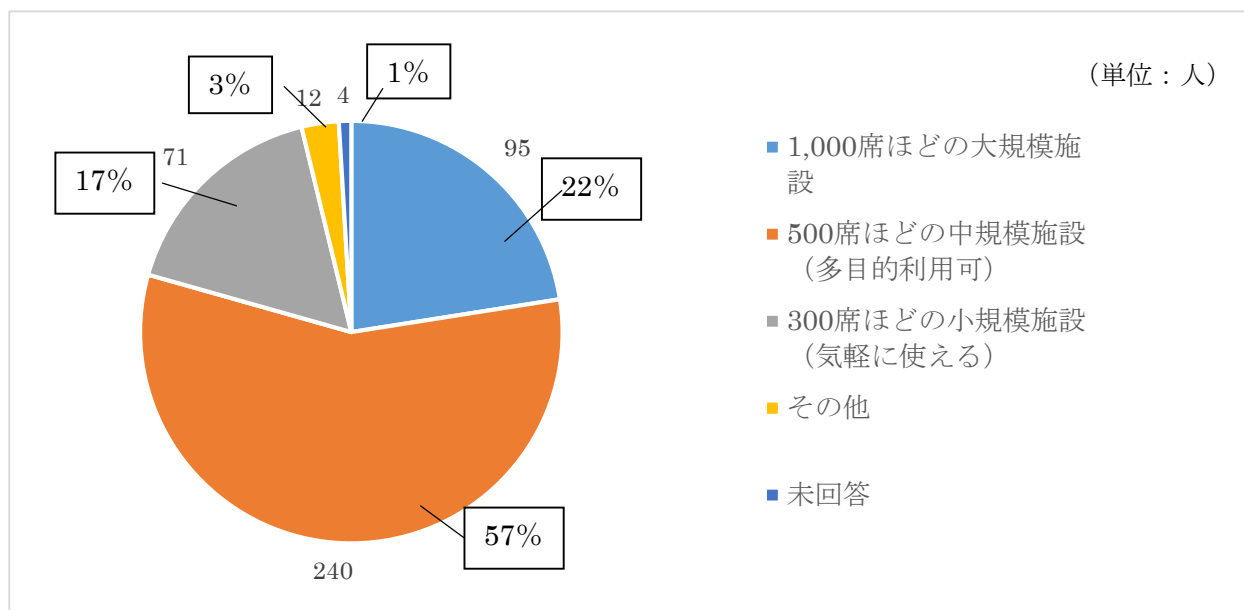
問10 ホールの集約や新築の検討にあたって、特に大切だと思うことを5つ選んでください。

「維持する施設は使いやすく改修すること」が57%、「交通が便利な場所にすること」が38%、「利用者数や利用率」が36%、「広い駐車場を確保すること」が35%でした。



問 11 高島市には、どれくらいの規模のホールが必要だと思いますか？（1つ選択）

「500席ほどの中規模施設」が57%でした。

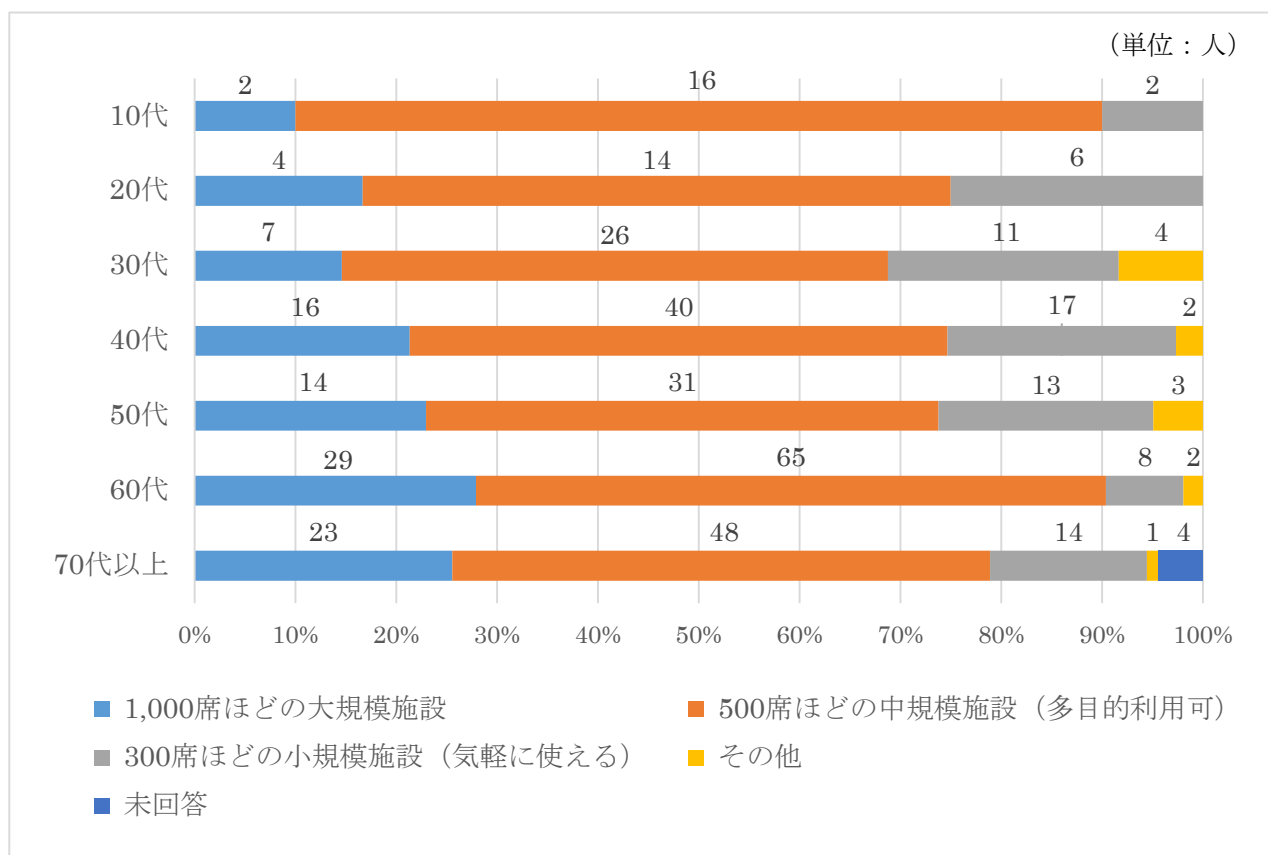


●その他の回答

- ・立地等に合わせて規模を考え、大・中・小全ての規模の会場が市内にあると良いと思います。
- ・維持費と規模の組合せから決めるべき。
- ・市民の利用を主とするなら中規模施設で充分だと思いますが、市外からの集客を見込めるようなプロの公演の開催も見込むのであれば大規模な施設は必須だと思います。
- ・2,000席位で有名な人に来ていただけるようなコンサート会場があれば良いと思います。
- ・1つは大規模、1つは小規模で。
- ・3,000～5,000席規模→大規模企画を呼び込む。
- ・500席又は300席。
- ・大きいホールを市内1つのみにする。
- ・設置する目的を明確にした上で判断すべきと考える。

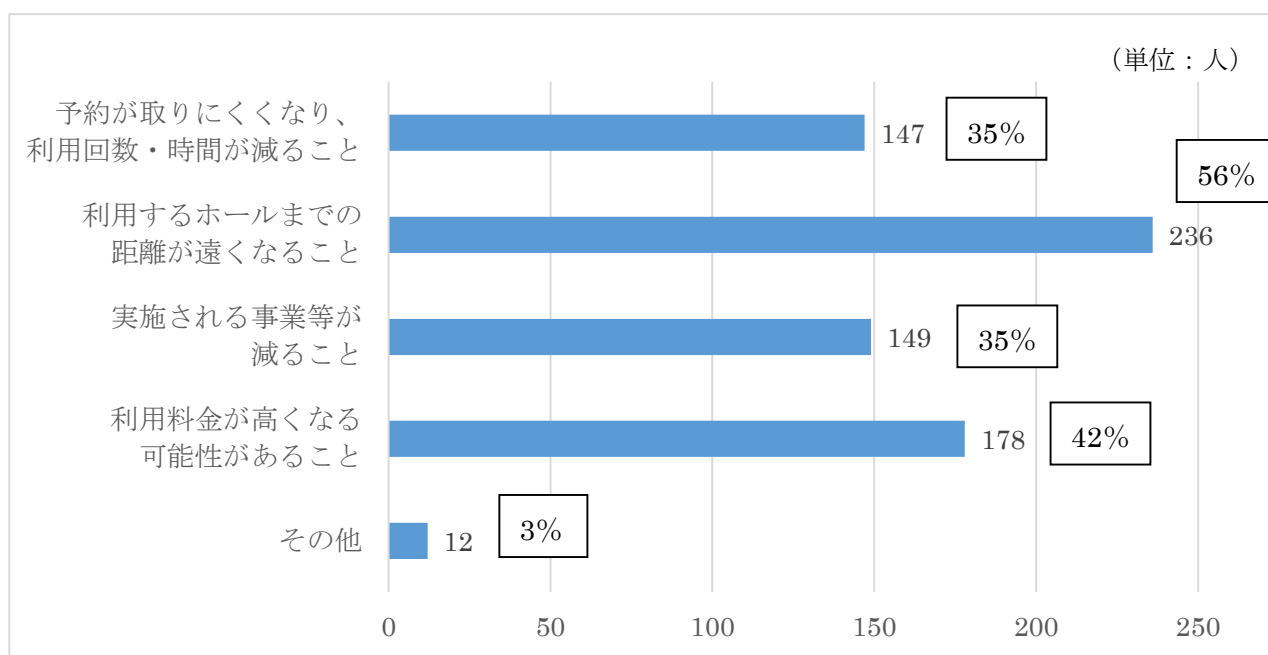
問 11－1 【年代ごと】

各年代層ともに「500席ほどの中規模施設」が高い割合を占めています。



問 12 ホールを集約するとしたら、理解いただけることは何ですか？ (複数選択可)

「利用するホールまでの距離が遠くなること」が最も多く 56%でした。



●その他の回答

- ・ホールを集約することが受け入れられない。
- ・高島は広く、公共のホールの統合はアクセスの不便や、交通手段弱者への文化的機会の喪失など、さまざまなマイナスの影響が予想される。
- ・合併により過去の単独町村であった頃の特色・個性がなくなることには反対だから。
- ・事業、催事の際は、バス等の運行を（有料で）してほしい。
- ・駐車場を確保すること。

◆自由記述欄

問 13 高島市のホールについて、ご意見やご要望があればご自由にお書きください。

163件の意見や要望が寄せられました。要約した内容については以下のとおりです。

【現状での維持】

- ・できるだけ市民の憩いの場として存続させるのが良いのではないかと考える。
- ・現在のホールの在り方で良いと思う。市の文化レベルの高さの表明であり、廃止あるいは規模縮小は高島市の文化的後退を意味し、市民の誇りを損なうものである。
- ・各地に分散して存在することに意義がある。
- ・活動の場所が制限されると活動はしにくくなります。このまま継続維持をお願いしたいです。
- ・3つのホールはすべて規模や用途が異なるため、耐用年数まではこのまま維持することが望ましい。

【ホールの集約】

- ・子どもたちの文化芸術活動の発表や、地域のコンクールにも活用されており、日程調整等も含めて市内に2ヶ所以上は必要と感じます。
- ・これまで以上にコスト縮減ができるよう1ヶ所に集約。
- ・高島市は面積が広く高齢化率も高いため、1ヶ所に集約してしまうと催しの数や距離などで多数の市民を切り捨ててしまう懸念があるので、最低でも2ヶ所にすべきと考える。
- ・人口規模の割にホール数が多いので、持続可能性を考えれば集約化はやむなしと思う。
- ・まずは2ヶ所にし将来的には1ヶ所に、さらに財政上維持困難ならば廃止も仕方ないのではないのか。

【ホールの新築】

- ・老朽化に対し改修せずに、将来を見据え最新の物にするべきだと思う。
- ・人口減少が進んでおり、箱物の新設は不要。
- ・新しいホールができることで市民にも活気が生まれる効果もあると思います。ホールが観光名所（高島の特産品販売など）になり、総合的施設で市民が気軽に立ち寄ることのできる、他県の方にも高島の情報発信の基地としての役割のある施設になると良いと思います。

【高島市民会館（以下、市民会館）】

- ・マキノを含む北部活性化のためにも残す、または建て替えるべきである。
- ・1, 000席以上の文化施設は必要。
- ・市民会館が一番大きくて利便性等が良いと思います。

【藤樹の里文化芸術会館（以下、文芸会館）】

- ・文芸会館のホールを利用しています。練習室も毎月定期的に利用しています。
- ・文芸会館について暗すぎて最も老朽化を感じていました。

【ガリバーホール（以下、ガリバー）】

- ・ガリバーは音響の良さからコンサートなどに向いているため、今後に残していただきたい。
- ・ガリバーは外観やホワイエが特徴的で美しいので、今後も存続してほしいと思います。

【ホールの方向性】

- ・「存在意義」と「利用目的」を明確に定義することが第一歩ではないでしょうか。
- ・プロの大きなイベントが開催できるような施設が一つある方が、地域活性化の面でも良いと思う。
- ・高島市在住の個人やグループ、企業、警察、自衛隊など幅広い人たちの活動の発表の場となり、見に来た人たちとの交流を促進する場であれば良いと思います。
- ・人口動向及び市財政に考慮しつつ、検討をすすめてほしい。
- ・人口減少の市ではあるが、文化活動を低下させてはならない。本物の文化、芸術を振興する場は必要である。

【ホールの運営】

- ・クラシックや歌舞伎、能公演などにもっとホールを使うべきだと思う。
- ・高齢者が利用したくなる、行きたくなるようなホールの設備や興業内容としてほしい。
- ・若者が惹きつけられる催し物を実施してほしい。
- ・様々な分野のプロをお呼びして、高島市のホール事業はとても楽しいと思えるような企画を沢山して、子どもの頃から本物に触れる機会を確保してほしい。
- ・旧町単位でホールを保持するのは高島市の財政規模では不可能だと思います。箱物のコンパクト化や利用料の受益者負担率上昇など、持続的・現実的な行政の運営を求めます。
- ・演劇、コンサート、映画など身近で鑑賞できるよう、回数を多く催してほしい。

【ホールの施設】

- ・バリアフリー化してほしい。
- ・災害時にも活用できる施設にしてほしい。
- ・駐車場を十分に完備出来ていない点は早急に対応してほしい。
- ・トイレの数が少なく洋式トイレが少ない。多目的トイレが必要。

【その他】

- ・費用対効果などを考えると、何を置いても存続させなければならない施設かは疑問です。子どもや地域グループの発表の場は、体育館などでも可能ではないでしょうか。
- ・維持費を注ぎ込むほどの建物とは思えない。なくしてもいいと思います。
- ・廃校をリノベーションして施設を作るのは現実的でないのでしょうか。面白い取り組みと思います。
- ・ホールを利用する方全員に意見を聞いていただきたいです。みんなで考えていきたいです。
- ・市民会館の名前ですが、例えば“高島市民会館びわこ周航ホール”等にするのはどうですか？高島市をアピールするような名前にしてほしい。